

修学旅行無事終了 見送り・出迎えありがとうございました

4月12日（日）から15日（水）までの4日間、修学旅行に行ってきました。今回の旅行テーマは「Let's make wonderful memories」で、「すてきな思い出をつくろう」という意味でした。「自立する」「有言実行する」「視野を広げる」の三つを旅行の目的に掲げ、4日間楽しく安全な旅行をすることができました。以下、旅行の様子を紹介します。

【1日目 学校～四季劇場・ライオンキング鑑賞～東京湾クルーズ（夕食）】

保護者の皆さんや生徒・先生方に見送られて元気に学校を出発。新幹線内でゲームやおしゃべりを楽しむうちに、あっという間に東京駅に到着。途中仙台付近の桜が満開。今年の桜前線の北上はいつもより早い感じ。四季劇場でライオンキングを鑑賞。これまで2階席からしか見たことがありませんでしたが、今回は1階席から。すぐ横を様々な動物が通り過ぎる様子は迫力満点。役者さんと一体となって楽しみました。この後、徒歩数分の竹芝栈橋まで移動して東京湾を船で展望しながら夕食。2020年開催の東京オリンピックでの選手村予定地やレインボーブリッジ、お台場などを見学できました。

【2日目 コース別研修～東京タワー～お台場～ホテル（夕食）】

朝からあいにくの雨となりました。ジブリ美術館、カップラーメンミュージアム、全日空機体工場、本所防災館、森永製菓の5コースに分かれて出発。カップラーメンミュージアムに行った生徒は、お土産に自作のオリジナルカップラーメンを持ち帰りました。



【東京タワーマン?と】

各コースごとに東京タワーに集合して昼食。展望台に上がって都心の風景を楽しみました。クラスごとに写真を撮ってお台場へ。ここで雨風が強まりましたが、生徒は元気に見学。フジテレビの1階ロビーでは、見たことのあるタレントでも通ったのかものすごい歓声が上がっていました。東京まで来たかひががありますね。その後ホテルに戻って夕食。レクレーションを楽しんで大いに盛り上がりました。すると、ここで旅行中に誕生日を迎えたN君にケーキとハッピーバースディ（歌）のプレゼントが。みんなもおいしいスイーツをたくさんいただいて就寝となりました。

【3日目 東京スカイツリー～東京ディズニーランド】

この日も朝からの雨。しかし、そんなことにはめげずにスカイツリーへ。風が強くなかったため無事展望台へ。東京タワーからの眺めとはひと味違う東京を350mの高さから見学。眼下に雲が広がってまるで水墨画のようでした。そしていよいよディズニーランド。ホテルに行って荷物を預けてから入場する予定でしたが、夕方から雷や雹が降るといふ天気予報に備え直接入場。1時間早く入場し、1時間繰り上げて退場することとしました。小雨のため修学旅行生以外のお客さんが少なく、アトラクションも待ち時間が少なくすみました。



【大迫力です】

【4日目 上野公園～学校】

楽しかった旅行も最終日。雨に降られた2日分の青空まで合わせたような晴天。上野公園へ移動し、まずは動物園へ。パンダをはじめオカピやこびとカバなど世界三大珍獣を眺めながら班別自主見学。その後集合して上野駅へ。新幹線に乗り込み、昼食のお弁当を食べるや熟睡・爆睡の生徒が多数。もちろん元気にゲームの生徒も。たくさんのお出迎へのなか無事帰校できました。

【修学旅行を振り返って】

今回ほど、出発前から天気を心配した旅行はありませんでした。2日目の雨は早くから予想されましたが、出発が近づくにつれて3日目も雨が濃厚となり、しかも気温まで低そうだったからです。また、雨に濡れて体調を崩す生徒が出なければよかったか、集合時間に遅れる生徒がいるのではないかと思ったのです。しかし、天気は予報どおりでしたが、生徒の行動は見事に予想がはずれ、4日間を通して集合時間をしっかり守り、多少体調のすぐれない生徒も出ましたが、大事に至らず、無事に旅行を終了することができました。立志式を経て成長した3年生が、この旅行を通してさらに立派になりました。



【カラーでお見せできないのが残念な青空】
【バスの後ろの建物が宿泊したホテル】



【後ろは本物？】

平成27年度 第1回参観日・PTA総会開催

4月23日（木）、第1回参観日とPTA総会を開催しました。300人を超える参加がありました。お忙しいなか御出席いただきました皆様、ありがとうございました。PTA総会では26年度の庶務報告の後、27年度の予算案等が審議され、いずれも承認をいただきました。なお、27年度の役員は次の方々です。よろしくお願いいたします。

会長：葛西慶信 副会長：佐々木まき子 淵沢智秀 齋藤明 畠山真理子
書記：高山恵理子 田中恵美 会計：岩館由美子 松川理佳 柳沢りさ
会計監査：村上一徳 金山和幸 釜谷勢津子

【PTA総会での校長挨拶から】（一部抜粋）

最後に、保護者の皆様へのお願いです。学校に503人の生徒がいて、毎日生活しておりますと、いろいろなことがおきます。なかには悪いことをしたり、失敗したりすることもあります。保護者や教員、我々大人がするべきことは、何が悪かったのか、なぜ失敗したのかを考えさせ、どうしたらよいかを導いてやることです。同じ失敗や過ちを繰り返させないということです。口で言うのは簡単ですが、実際は難しいです。生徒は繰り返します。生徒（子供）は未熟な存在なのです。ですから、忍耐強く指導することが必要です。

また、子供の口から、学校や教員に対する不信感や不満が出ることもあろうかと思えます。そういうときには、いったん聞くだけ聞いて、どういうことだったかを学校へ確認ください。学校と保護者が、いがみ合ったり対立しても、子供によいことはありません。

私は、いつも入学式の式辞のなかで言うのですが、学校も保護者も、生徒の幸せと健やかな成長を願う気持ちは同じであります。共に手を取り、協力して生徒の指導、子育てにあたっていきましょうということです。どうぞ、本年度もよろしくお願いいたします。

◎春季大会開催中。お弁当の準備や送迎、応援よろしくお願いいたします。